



TITLE:

類型学研究会のあゆみ 2008.8-
2011.3

AUTHOR(S):

CITATION:

類型学研究会のあゆみ 2008.8-2011.3. 類型学研究 2011, 3: 211-212

ISSUE DATE:

2011-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/139501>

RIGHT:

類型学研究会のあゆみ 2008.8~2011.3

2008 年 8 月 27 日 (水) 京都教育文化センター

木下晴世: 長谷川二葉亭著「世界語」(1906)とその周辺

山口巖: 印欧語の二分類体系の組み替えとその時称体系への転換

2008 年 11 月 22 日 (土) 京都大学人文科学研究所

早稲田みか: ハンガリー語における動詞接頭辞の文法化について

2009 年 1 月 31 日 (土) 京都大学人文科学研究所

山口巖: 内容的類型学再考

2009 年 5 月 9 日 (土) 京都大学人文科学研究所

山田 勇: 南スラヴ語動詞の語彙化と語彙類型論(その二)

2009 年 8 月 22 日 (土) 京都大学人文科学研究所

田畑千秋: 奄美地方の主語・述語・そして補語

2009 年 11 月 21 日 (土) 京大人文科学研究所 本館

田畑千秋: 奄美大島名瀬方言の主語と述語、そして補語(続編)

2010 年 2 月 7 日 (日) 京都大学付属図書館

鈴木泰: 古代日本語のヲ格とはだか格について

2010 年 5 月 15 日 (土) 京都大学人間・環境学研究科棟 530 号室

李 長波: 上代語の『つ・ぬ』とその周辺

2010 年 8 月 28 日 (土) 京都大学人文科学研究所

呉 幸栄: 「してある」動詞と「しておく」動詞の接近 — 《第2「してある」動詞》を中心に—

下地 賀代子: 南琉球・多良間島方言の主題標示-係助詞-ja

2010年12月4日(土) 京都大学人文科学研究所

山口巖：言語の類型的発達の問題

2011年2月5日(土) 京都大学人文科学研究所

石田修：能格性を巡る諸問題